

## 第 50 回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会  
高分子学会 有機合成化学協会

会期 9月28日(日)13時30分～30日(火)

会場 大阪大学豊中キャンパス(全学共通教育機構:  
講義室)(大阪府豊中市待兼山町1-16)

交通 阪急電車宝塚線「石橋」駅(特急・急行停車)  
下車 東へ徒歩約15分  
大阪モノレール「柴原駅」下車 徒歩約10分  
(アクセス詳細は<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/accessmap.html>又は<http://www.osaka-u.ac.jp/jp/about/map/toyonaka.html>を参照)

参加登録予約申込締切 9月4日(木)  
予稿集発行日 9月12日(金)

発表形式 口頭発表:講演 17分・討論 7分、  
ポスター・ショートトーク:  
10時20分～12時00分 講演 2分、  
ポスター発表:12時10分～14時10分

A会場(本館(イ号館)イ講堂)  
PA会場(管理講義棟(A棟)2Fロビー)

[有機金属化合物の合成・反応・構造・機能]

第1日目[9月28日(日)]

座長 永島 英夫(13:30～14:20)

- A101 C-N結合生成還元的脱離反応におけるトランス効果(エール大学化学科)○山下 誠・ハートウィグ ジョン, F  
A102 ビフェノレート(-2)で橋かけされた複核 Pd(II)錯体(和歌山大システム工)尾崎 充孝・伊賀 弘充・橋本 正人・○桶矢 成智

座長 小坂田 耕太郎(14:20～15:10)

- A103 Pt-S結合を有する錯体の生成とそれを用いた新反応(阪大院工)○国安 均・大高 敦・菅生 久仁彦・黒沢 英夫・神戸 宣明  
A104 イリジウム触媒を用いたジボロンによるベンゼンの直接ホウ素化反応の理論的研究(京大院工)田村 仁志・山崎 秀樹・佐藤 啓文・○榊 茂好

座長 小宮 三四郎(15:10～16:00)

- A105 白金(III)-白金(III)結合の非局在性を用いる有機金属反応(早大院理工)○松本 和子・落合 真彦・有銘 盛辰・関谷 英夫・石原 浩二  
A106 4,7-Dihydroxy-1,10-phenanthroline を有する Half-Sandwich 型 Ru, Ir, Rh 錯体:配位子上のオキシアニオンの電子供与性による高効率CO<sub>2</sub>水素化触媒(産総研)○姫田 雄一郎・小野澤 伸子・杉原 秀樹・荒川 裕則・春日 和行

座長 生越 専介(16:00～16:50)

- A107 ビス-リンイリド、Ph<sub>3</sub>P=C=PPh<sub>3</sub>のダブルオルトメタル化による新規なC-C-Cピンサー型遷移金属錯体の合成とその構造(広島大院理・アルバータ大)○久保 和

幸・カベール ロナルド

- A108 フェロセン誘導体の電気化学的特性を駆動力とした光物性の制御と超分子の形成(東工大資源研)○堀江 正樹・小坂田 耕太郎

座長 高橋 成年(16:50～17:40)

- 特別講演 新しい化学的・電子的性質をもつ遷移金属イオン集積型金属錯体の開発 伊藤 翼(東北大院理)

第2日目[9月29日(月)]

座長 野村 琴広(9:00～10:15)

- A201 光学活性 2 重らせん型ピリジレン-エチニレンの合成(岡山理科大学工学部応用化学科)○折田 明浩・レール サンドラ・谷川 和美・米村 真紀子・大寺 純蔵  
A202 オリゴエンで架橋された 2 核ルテノセン誘導体の合成と酸化還元挙動(埼玉大理・山形大理)○佐藤 勝・長田 亮・藤原 隆司・熊倉 成和・鶴浦 啓  
A203 [2.2]パラシクロファンとフェロセンを主鎖に有する新規共役系高分子の合成と物性(京大院工)○森崎 泰弘・中條 善樹

ポスター・ショートトーク(10:20～12:00)

座長 真島 和志(10:20～11:10)

座長 櫻井 英博(11:10～12:00)

ポスター発表(12:10～14:10)

- PA201 THF 中 HMPA が配位したシクロペンタノンリチウムエノラートの二量体構造を証明する<sup>31</sup>P NMR スペクトル(岐大院医)鈴木 正昭・○古山 浩子・野依 良治  
PA202 ビス(ε-ジメチルゲルミル)マグネシウムの合成、反応性(学習院大理)○浅野 洋人・南条 真佐人・持田 邦夫  
PA203 導電性有機金属分子 In(PTDCA)の電子状態と電子移動のメカニズム(阪大 VBL)○川畑 弘・田地川 浩人  
PA204 テトラヘドランドリチウムを前駆体とする新規なテトラヘドラン誘導体の合成と単離(筑波大化)○田中 正信・関口 章  
PA205 トリフルオロメタンスルホン酸-水触媒による有機ケイ素化合物の分解反応(崇城大工)○池永 和敏・北村 卓也・吉原 真二郎・泰永 茂伸  
PA206 かさ高い置換基を有するビス(ジアリールプロモシリル)ブタジインの還元における新奇な二重環化反応(京大化研)○水畑 吉行・武田 亘弘・時任 宣博  
PA207 ケイ素置換環状 1,2-ジエニチルベンゼンの分子内還元的環化反応(名大院理・京大化研・科技団さきがけ)宮里 将敬・○山口 茂弘・玉尾 皓平  
PA208 アシルポリシラン類とメシチルアセチレンの熱反応(芸科大院産)○大西 秀長・仲 章伸・石川 満夫  
PA209 新規ジチエノシロールおよびジチエノチアシリル誘導体の合成と物性(広大院工)○李 廣會・大下 浄治・丸内 淳堯  
PA210 ケイ素を結合鎖にもつスチルベノファンの合成とその性質(阪府大院工)○西村 弘一・早水 智生・前多 肇・水野 一彦  
PA211 結晶性最小トリアルキルホスフィン配位子 Ph-SMAP の合成と性質(北大理・科技団さきがけ)○落田 温子・原 賢二・伊藤 肇・澤村 正也  
PA212 シラシクロブタジエン金属錯体の合成と構造(東北大院理)○今 喜裕・坂本 健吉・吉良 満夫

PA213 ハロゲン置換ジシレン鉄錯体の合成、構造および反応 (東北大院理) ○鈴木 克規・橋本 久子・瀬高 涉・甲 千寿子・吉良 満夫  
PA214 シラカリックス[4]キノンの合成および構造 (理研PDC・東北大院理) ○筒井 忍・坂本 健吉  
PA215 2-シラピリジン誘導体の発生と構造 (理研PDC・東北大院理) ○権 垣相・坂本 健吉  
PA216 *trans*-1, 2, 2, 3, 4, 4-ヘキサ-*tert*-ブチル-1, 3-シクロテトラシランジイルジカリウムの超分子構造 (群馬大院工・CREST) ○久新 莊一郎・川合 宏子・松本 英之  
PA217 アルミニウム架橋シルセスキオキサンの合成と新規多孔質固体酸材料の調製 (京大院工) ○和田 健司・多田 希佳彦・板山 直彦・近藤 輝幸・光藤 武明  
PA218 新規ケイ素架橋自己集合超分子の合成と構造 (学習院大化) ○三浦 淑行・南条 真佐人・持田 邦夫  
PA219 初めての高周期シクロプタジエンジオン ( $\text{Si}_2\text{Ge}_2$ )<sub>2</sub>-2K<sup>+</sup> (筑波大化) ○高梨 和憲・リー ヴラディミール, Y・一戸 雅聡・関口 章  
PA220 新規な bowl 型シラノラトおよびゲルマノラト配位子を有するジルコニウム錯体の合成、構造、および触媒活性 (東大院理) ○下 功朗・奥村 知子・後藤 敬・川島 隆幸  
PA221 ゲルマニウムカーバイト形成のためのヘキサメチルジゲルマンイオンのフラグメンテーション機構の研究 (奈良女大理) ○竹内 孝江・白井 裕子・松谷 貴臣  
PA222 1, 2-ジゲルマシクロポリエンの合成、構造、および触媒反応 (学習院大理) ○軽部 広憲・南条 真佐人・持田 邦夫  
PA223 シクロブテンの熱的開環反応におけるスズ置換基の効果 (京大院工) 村上 正浩・井川 英之・○長谷川 宗弘  
PA224 ヘキサフェニルスタンノールからのスタンノールアニオン及びジアニオンの合成 (埼玉大理) ○芳賀 隆太・斎藤 雅一・吉岡 道和  
PA225 イミダゾリウム架橋型ビス(フェノキシド)配位子をもつチタンおよびジルコニウム錯体 (分子研) ○相原 秀典・松尾 司・川口 博之  
PA226 シクロトリホスフィート配位子を有する新規遷移金属錯体の合成 (東大院工) ○上村 聡・岡 秀幸・池田 富美子・野川 千草・桑田 繁樹・岩崎 政和・石井 洋一  
PA227 チタン(III)錯体と遷移金属複核錯体の反応によるヘテロポリメタリック錯体の生成: チタン種の効果 (九大先導研) ○新林 昭太・三井 郁・松原 公紀・永島 英夫  
PA228 新規なジルコノセン2核錯体の合成 (北大触セ・愛教大・新日本石油(株)・日本ポリオレフィン(株)・CREST) ○関 隆史・清水 浩之・中島 清彦・高橋 保  
PA229 オレフィンメタセシスによる二核錯体の合成と重合触媒としての利用 (東工大資源研) ○桑原 純平・竹内 大介・小坂田 耕太郎  
PA230 フェノキシ/シクロアルキルイミン配位子を有するジルコニウム錯体の構造とオレフィン重合挙動 (三井化学(株)) ○寺尾 浩志・石井 聖一・三谷 誠・松浦 貞彦・斎藤 純治・田中 英次・藤田 照典  
PA231 かさ高い置換基を有する新規ナリチウムβ-ジケチミナートの合成とその遷移金属錯体合成への応用 (京大化研) ○濱木 裕史・武田 亘弘・時任 宣博  
PA232 ジルコニウム錯体によるアルキンカップリング反応の理論的研究 (京大院工) 藤原 雄介・佐藤 啓文

・○榊 茂好  
PA233 ケイ素及びゲルマニウムのアセチレン類似化学種の遷移金属錯体に関する理論的研究 (京大院工) 藤原 雄介・○蔵本 有紀・澤井 則行・隅本 倫徳・佐藤 啓文・榊 茂好  
PA234 アルキニール炭素間カップリングによる 1, 3-ジインのジメタラサイクル混合金属化合物 (高知学園短大) ○山崎 慎作・米村 俊昭・デーミング アンソニー・平良 全栄  
PA235 自己安定化されたおよび塩基で安定化されていないシリル(シリレン)モリブデン錯体の合成(群大工) ○布川 雄彦・廣津 昌和・伊東 和重・上野 圭司・荻野 博  
PA236 π-アリル配位子とアミジナト配位子を有するモリブデン錯体とイソシアニドとの反応: イソシアニドにより誘起されるアリルアミジンの還元的脱離反応 (横浜国大院工) ○緒方 賢一・山口 佳隆・伊藤 卓  
PA237 アルコキシメチル基とホスファイトをもつ W 錯体とルイス酸との反応-OR 引き抜き反応の選択性- (阪市大院理) 中沢 浩・○村上 江梨・大庭 正春・水田 勉・三吉 克彦  
PA238 メチルタングステン錯体とかさ高い置換基を持つトリヒドロシランとの光反応: 特異な構造を持つ新規なタングステン錯体の形成 (東北大院理) ○渡辺 孝仁・橋本 久子・飛田 博実

#### 座長 瀬垣 潤一郎(14:10~15:00)

A204 常磁性カルベン錯体の同定(慶大理工) ○池野 健人・岩倉 いずみ・山田 徹  
A205 トリスピラゾリルボレート配位子をもつニトロシルルテニウムアセチリド錯体の水和反応(長崎大工) ○有川 康弘・西村 佳真・池田 健太・大西 正義

#### 座長 中沢 浩(15:00~15:50)

A206 第8族遷移金属チアアリル錯体の合成と反応(名大院理・名大物質国際研) ○砂田 祐輔・巽 和行  
A207 6族、7族および8族遷移金属を含む異種金属多核ポリヒドリド錯体の合成と反応 (東工大院理工) ○伊藤 淳一・島 隆則・鈴木 寛治

#### 座長 磯田 宗隆(15:50~16:40)

A208 直鎖状 Pt<sub>6</sub> 及び Pt<sub>2</sub>Pd<sub>2</sub>Pt<sub>2</sub> 骨格を有する酸化還元活性な六核金属クラスター (奈良女子大理) ○五島 依里・棚瀬 知明  
A209 安定な4核構造を有するモノ(シクロペンタジエニル) イットリウムジヒドリド錯体の合成と反応 (理研) ○タルディフ オリビエ・西浦 正芳・侯 召民

#### 座長 溝部 裕司(16:40~17:55)

A210 三座フェノキシド配位子を有するチタン(III)及びジルコニウム(IV)ヒドリド錯体(分子研) ○松尾 司・川口 博之  
A211 含金属小員環アルキン化合物の合成と反応性(理研・埼玉大工) ○鈴木 教之・渡邊 貴彰・岩崎 政和・佐分利 正彦・千原 貞次  
A212 有機金属の積層とその面間相互作用(化学科・ミュンヘン工科大学) エルシェンブロイック C.・○ケーラー F. H.・メッツ B.・ミツツエル N.・ストラウス W.

#### 第3日目[9月30日(火)]

座長 飛田 博実(9:00~10:15)

- A301 高機能化ベンズイミダゾリリデン金属錯体の設計と合成(阪大院工)○櫻井 英博・杉谷 耕一・平尾 俊一
- A302 直鎖テトラホスフィン  $meso\text{-}\sigma\text{-C}_6\text{H}_4(\text{PPhCH}_2\text{CH}_2\text{PPh}_2)_2$  配位 Mo(0) 錯体上での  $\alpha$ ,  $\beta$ -不飽和カルボニル化合物の可逆的 E/Z-異性化と動的挙動(東大生研)○清野 秀岳・山田 定治・干鯛 眞信・溝部 裕司
- A303 かさ高い3-チオキソ-1,3-ジホスファプロペン類を用いたキレート型タングステン(0)および白金(II)錯体の合成と性質(東北大院理)○伊藤 繁和・梁 洪澤・吉藤 正明

**ポスター・ショートトーク(10:20~12:00)**

**座長 小澤 文幸(10:20~11:10)**

**座長 西林 仁昭(11:10~12:00)**

**ポスター発表(12:10~14:10)**

- PA301 シリレン配位子の前駆体としてのアルコキシヒドロシラン:遷移金属シリレン錯体の新規合成法(東北大院理)○佐藤 高洋・岡崎 雅明・飛田 博実
- PA302 鉄-ケイ素-リン結合を有する錯体による分極した単結合の活性化(東北大院理)○丁 敬娥・岡崎 雅明・飛田 博実
- PA303 フェロセニルトロポン類の合成とその金属錯体の構造(都立大院理・横浜国大教育人間科学)○青野 智史・藤平 大輝・三宅 由寛・桑谷 善之・吉田 正人・伊與田 正彦・大谷 裕之
- PA304 フェロセン部位を有するパラフェニレンジアミン誘導体の合成と構造特性(阪大院工)○森内 敏之・高木 義弘・平尾 俊一
- PA305 1,2-置換キラルフェロセンの合成と変換反応:利き腕を持つキラルフェロセン(中大院理工)○伊藤 智和・和智 大介・大坪 忠宗・福沢 信一
- PA306 フェロセンと含窒素芳香族複素環化合物との配位子交換反応(立命館大理工)○木澤 航・加藤 嘉治・岡田 豊
- PA307 二核鉄テトラヒドリド錯体と不飽和炭化水素類の反応(東工大院理工)○小嶋 貴博・鈴木 寛治
- PA308 パーマタレーテッドエテン錯体とアルキンの反応:C-Cカップリング並びに新しいC<sub>2</sub>結合様式を持った配位不飽和種の生成(東工大資源研)○東原 豪・寺田 理子・穉田 宗隆
- PA309 遷移金属-ホスフィンイミド錯体  $L_nM\{P(OMe)_2(NPh)\}_m$  (M = Fe, Ru, Co)の合成と、それらを窒素ドナー型多座配位子として用いた二核金属錯体の合成(広島大院理)○秋本 貴志・久保 和幸・稲垣 裕靖・水田 勉・三吉 克彦
- PA310 水溶性ヒドリド錯体を用いた pH 制御による水中炭酸 固定(阪大院工・PRESTO・CREST)○小江 誠司・林 秀樹・油 努・福住 俊一
- PA311 ルテニウム-ペンタメチル[60]フラーレン錯体(東大院理)○松尾 豊・中村 栄一
- PA312 0 価ルテニウム錯体と無水マレイン酸またはマレイミド類との反応:配位子交換と酸化的環化(京大院工)浦 康之・○内海 尊覚・塩月 雅士・近藤 輝幸・光藤 武明
- PA313 ルテニウムへのアンカー結合を利用したオルト置換フェノール類の炭素-ヘテロ原子結合の切断反応(東農工大工)○佐藤 宏美・倉田 直記・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎
- PA314 カルボン酸ビニルの酸化的付加によるビニルル

テニウム(II)錯体の合成とビニル基のアルキル化(東農工大工)○阿相 径・小川 洋平・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎

- PA315 ニトリルの水和反応の触媒となる新規ルテニウムピリジルホスフィン錯体(岡山大工・三菱化学)○押木 俊之・山下 仁至・宇都宮 賢・高橋 和成・高井 和彦
- PA316 2,6-ジメシチルフェニルチオラート配位子を有する配位不飽和ルテニウム(II)錯体(名大院理・名大物質国際研)○大木 靖弘・佐渡原 一十三・巽 和行
- PA317 シアナミド架橋ルテニウム三核錯体の合成と反応性(東大生研・埼玉工大・中大理工)○梶谷 英伸・岩崎 政和・石井 洋一
- PA318 アミド架橋 2 核ルテニウム錯体の合成と反応性(阪府大総合科学)○大塩 進矢・小椋 慎一郎・竹本 真・松坂 裕之
- PA319 酸化反応による *closso* 型ルテナシクロペンタジエン錯体の骨格変換と炭化水素配位子への官能基導入(東工大院理工・CREST)守谷 誠・○高尾 俊郎・鈴木 寛治
- PA320 ゲルマニウムカルコゲニド配位子を有するルテニウム(II)およびロジウム(I)錯体(名大院理・名大物質国際研)○松本 剛・中谷 祐希子・巽 和行
- PA321 アルキン-コバルトカルボニル錯体形成を利用する分子内 Diels-Alder 反応:架橋型環化体の合成(東工大院理工)○稲葉 健一・中山 聡子・青木 昌雄・岩澤 伸治
- PA322 コバルトセンユニットを有する新しい配位高分子の合成(静岡大理化)○近藤 満・早川 友梨
- PA323  $[M(L)(C_8H_4S_8)]$  (M = Rh(III)および Ir(III); L = C<sub>5</sub>H<sub>5</sub>および C<sub>5</sub>Me<sub>5</sub>)錯体の酸化(阪大院工)川端 計博・中野 元裕・田村 初江・○松林 玄悦
- PA324 Cp\*配位子を有するイリジウムカルベン錯体の合成と構造及び触媒活性(京大人環・京大地環)○花阪 文宏・藤田 健一・山口 良平
- PA325 水溶性イリジウムヒドリド錯体触媒を用いた pH 選択的アミノ酸合成(阪大院工・PRESTO・CREST)○上原 啓嗣・油 努・小江 誠司・福住 俊一
- PA326 Cp\*P配位子およびプロキラルなヨウ素を有するイリジウム錯体を用いたヨウ素引き抜き反応における銀塩の役割(阪大院基礎工・東大阪大)○五井 隆寛・片岡 靖隆・真島 和志・谷 一英
- PA327 チアカリックス[4]アレーンまたはメルカプトチアカリックス[4]アレーンを配位子とする後周期遷移金属錯体の合成と構造(東理大基礎工)鈴木 俊彰・○平田 健治・鷺崎 公平・野谷 愛・野呂 亜紀子・武部 克紀・武井 出・干鯛 眞信
- PA328 オレフィン重合活性を有するニッケルイソシアニド錯体:構造と活性、反応機構(九大先導研)土谷 和寛・熊埜御堂 康昭・田藤 正雄・○永島 英夫
- PA329 2つのフェロセンをキレート鎖にもつジホスフィン配位子の合成とその金属錯体のエチレン重合(広島大院理)○今村 友紀・水田 勉・三吉 克彦
- PA330 1,4-ジ(2'-ピロリル)ベンゼンをビルディングブロックとする金属ポルフィリノイドの合成(神戸大VBL・神戸大理)○吉田 高史・瀬恒 潤一郎
- PA331 パラジウム錯体触媒を用いるアルキンの選択的モノ-,ジ-,及びトリカルボニル化反応(早大院理工)井澤 雄輔・清水 功雄・○山本 明夫
- PA332 パラジウムアクア錯体を用いた pH 選択的炭素-炭素結合形成反応(阪大院工・PRESTO・CREST)○武部 能節・油 努・小江 誠司・福住 俊一

PA333 自己集合性かご状錯体内での空孔制御反応: アルカンの光酸化反応 (東大院工・CREST) ○吉沢 道人・宮城 佐知子・河野 正規・石黒 勝也・藤田 誠

PA334 パラジウム触媒による置換キノキサリン誘導体の合成と錯形成 (阪大FRC・阪大院工) ○マオ リシェン・櫻井 英博・平尾 俊一

PA335 シリル(ゲルミル)-およびゲルミル(スタニル)白金(II)錯体の合成とアルキン挿入反応 (阪大院工) ○佐川 貴志・小澤 文幸

PA336 ジホスフィニデンシクロブテン配位子(DPCB)を有するヒドリド白金(II)錯体の合成と反応 (阪大院工) ○石山 武・山本 祥吾・小澤 文幸

PA337 P-N二座配位子をもつ有機白金ヘテロ二核錯体の速い窒素配位子の解離と選択的配位子交換反応 (東農工大工) ○堤内 出・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎

PA338 白金(III)二核錯体を触媒とする共役ジエンの1,4-ジヒドロキシル化反応 (早大院理工) ○落合 真彦・林 永寿・松本 和子

PA339  $\mu^2$ - $\eta^2$ ,  $\eta^2$ -型ベンゾキノン配位子を有する銅(I)錯体群の合成と性質 (京大院工) ○正岡 重行・秋山 穰慈・堀毛 悟史・北川 進

PA340 光学活性フェノキシ配位子を有するランタノイド2核金属錯体の合成と触媒作用 (阪大院基礎工) ○大野 浩司・真島 和志

PA341 シクロペンタジエニル系配位子を有する新規希土類イミド錯体の合成と構造及び反応性 (理研) ○西浦 正芳・崔 冬梅・タルディフ オリビエ・侯 召民

PA342 希土類錯体のタンデム質量分析: 各希土類元素の相対的ルイス酸性度の評価 (千葉大理) 鶴田 英之・山口 健太郎・○今本 恒雄

#### 座長 河内 敦(14:10~15:00)

A304 ジシラン類の構造と光物性 (京大化研・慶応大医・コロラド大) ○辻 勇人・カトケヴィッツ マーチン・キャシャー デボラ・久保田 真理・小林 常利・年光 昭夫・ミクル ジョセフ・玉尾 皓平

A305 新規な4座配位子を有する7配位ケイ素化合物の合成、構造、および反応 (東大院理) ○小林 潤司・石田 和徳・川口 恵子・岩永 宏平・川島 隆幸

#### 座長 後藤 敬(15:00~15:50)

A306 形式的に sp 混成のケイ素をもつ安定なトリシラアレン (東北大院理) 石田 真太郎・○岩本 武明・甲 千寿子・吉良 満夫

A307 シラペリサイクリンの反応 (群馬大学工学部ナノ材料システム工学専攻) ○根岸 敬介・海野 雅史・松本 英之

#### 座長 岩本 武明(15:50~16:40)

A308 速度論的に安定化された含ケイ素芳香族化合物の構造と反応性 (京大化研) ○篠原 朗大・武田 亘弘・時任 宣博

A309 二環式ゲルマニウムカチオン種、アニオン種及びラジカル種の合成、構造及び反応 (筑波大化) ○石田 豊・関口 章

#### B会場 (口大講)

#### PB会場(管理講義棟(A棟)2Fロビー)

#### [有機金属化合物を用いた有機合成]

#### 第1日目[9月28日(日)]

#### 座長 島中 康夫(13:30~14:20)

B101 アリルシランを用いるシリカゲルの新規有機官能基化 (京大院理) ○嶋田 豊司・青木 和子・篠田 陽・中村 友昭・徳永 礼仁・稲垣 伸二・林 民生

B102 反応機構の解明に基づく有機テルル化合物とアゾ開始剤とを用いる高速リビングラジカル重合反応の開発 (大阪市大院理・さきがけ科技园・京大院工・京大化研) ○山子 茂・飯田 和則・中島 充・吉田 潤一・後藤 淳・郭 泳完・福田 猛

#### 座長 武内 亮(14:20~15:10)

B103  $\pi$ -アリルパラジウム(II)あるいは $\pi$ -アリルニッケル(II)のヨウ化インジウム(I)を用いた還元的トランスメタル化によるアリルインジウム反応剤の調製 (名工大院工) ○平下 恒久・神戸 慎哉・荒木 修喜

B104 キラル亜鉛二核錯体を触媒とするメソエポキシドと二酸化炭素の不斉交互共重合 (東大院工・科技园 さきがけ研究 21・京大院工) ○中野 幸司・野崎 京子・檜山 爲次郎

#### 座長 袖岡 幹子(15:10~16:00)

B105 亜鉛エナミドのアルケン類への立体選択的付加反応 (東大院理) ○中村 正治・畠山 琢次・福留 裕樹・中村 栄一

B106 不斉四置換炭素の触媒的構築を指向した新規アリル化反応およびアルドール反応 (東大院薬) ○金井 求・和田 麗子・生長 幸之助・須藤 豊・柴崎 正勝

#### 座長 三上 幸一(16:00~16:50)

B107 ルイス酸触媒を用いた芳香環形成反応の開発 (東北大院理) ○浅尾 直樹・野上 勉・李 善英・山本 嘉則

B108 有機クロム反応剤による末端アルケンからのヘテロ置換シクロプロパンの生成 (岡山工大) 利川 將太・平野 雅人・井上 篤詩・國米 亮・○高井 和彦

#### 座長 光藤 武明(16:50~17:40)

特別講演 遷移金属触媒を用いるアミノ化とアシル化 奈良坂 紘一(東大院理)

#### 第2日目[9月29日(月)]

#### 座長 水野 一彦(9:00~10:15)

B201 クロムサレン錯体を触媒に用いるシリロキシフランのアルデヒドへの不斉付加反応 (九大院理・CREST) ○鬼束 聡明・松岡 悠子・入江 亮・香月 昂

B202 新規な5座配位子を有するケイ素モリブデン錯体を触媒とするポリアリールシランの合成 (横浜国大院工) ○湊 盟・松本 貴臣・市川 美由紀・伊藤 卓

B203 マンガン-Lewis 酸混合反応剤を用いたアルキル化反応 (筑波大化) ○北條 信・潮田 伸雄・細見 彰

#### ポスター・ショートトーク(10:20~12:00)

#### 座長 今田 泰嗣(10:20~11:10)

#### 座長 村上 正浩(11:10~12:00)

#### ポスター発表(12:10~14:10)

PB201 ビス(オキサゾリニル)フェニルパラジウム触媒による炭素-炭素結合生成反応 (豊橋技科大工) ○岩佐 精二・竹本 年秀・村田 大亮・枝村 哲成・本山 幸弘・西山 久雄

PB202 ピリジルシリル基を着脱可能な親水基として用

- いた水中での有機反応 (京大院工) ○野上 敏材・伊丹 健一郎・吉田 潤一
- PB203 パラジウム触媒を用いるプロパルギルジイソプロピルアミン誘導体のアレニル化反応の開発 (学習院大理) ○蒲倉 貴耶・中村 浩之
- PB204 フルオラスエーテル F-626 を溶媒として用いる  $\alpha$ ,  $\beta$ -不飽和カルボン酸の Mizoroki-Heck 反応: 生成物の迅速な分離及び触媒を含む反応メディアの効率的再利用 (阪府大総科) 福山 高英・○荒井 雅史・松原 浩・柳 日馨
- PB205 パラジウム触媒によるプロパルギル及びアリル化合物とチオール類との求核置換反応における 2 座ホスフィン配位子の効果 (奈良先端大物質) 堤 健・○藤本 幸司・垣内 喜代三
- PB206 光学活性パラジウム触媒を用いる芳香族ハロゲン化物の不斉アミノ化 (同志社大工) ○田頭 潤也・山本 哲也・今尾 太輔・太田 哲男・古川 功・伊藤 嘉彦
- PB207 位置およびジアステレオ選択的パラジウム触媒アリル位アルキル化による連続した 3 級, 4 級不斉炭素の構築 (京都薬科大) 池田 大次・村岡 伸啓・○川面 基・上西 潤一
- PB208 動的キラルな配位子を有する遷移金属錯体のキラル制御及び不斉触媒への応用 (東工大院理工) ○相川 光介・三上 幸一
- PB209 パラジウム触媒重縮合による (*D*)-および(*Z*)-ポリ(*p*-フェニレンビニレン)の立体制御合成 (阪市大院工・甲南大理工) ○長尾 将人・西村 達郎・赤松 謙祐・片山 博之・小澤 文幸
- PB210 キラルホスフィン配位子を用いた Enyne 化合物の触媒的環化異性化反応 (東北薬大) ○小口 剛正・山田 太一郎・広井 邦雄
- PB211 パラジウム触媒によるアリルアルコールの双極的活性化 (長崎大工) ○向井 竜太郎・坂口 誠・木村 正成・田丸 良直
- PB212 パラジウム触媒存在下、トリフルオロ酢酸ベンジルを利用するアルケンのベンジル化反応 (早大院理工・早大理工) ○奈良橋 弘久・清水 功雄・山本 明夫
- PB213 パラジウム触媒を用いる活性化剤を用いない有機ケイ素化合物および有機ホウ素化合物の酸化的ホモカップリング (広島大院工) 吉田 拓人・○山領 康仁・大下 浄治・九内 淳堯
- PB214 Pd-SPRIX 触媒を用いるエナンチオ選択的  $\alpha$ -methylene- $\gamma$ -butyrolactones の合成 (阪大産研) ○チナサミ ムタイヤ・荒井 緑 A.・篠原 俊夫・荒井 孝義・滝澤 忍・笹井 宏明
- PB215 遷移金属触媒存在下アセチレン類の位置選択的ヒドロセレン化反応 (奈良女大理) ○西中 悦代・神谷 育代・小川 昭弥
- PB216 遷移金属触媒存在下テトラフェニルジホスフィンのアセチレン類への位置選択的付加反応 (奈良女大理) ○松本 通子・神谷 育代・小川 昭弥
- PB217 Double Mizoroki-Heck 反応と Double Hiyama カップリングを用いた拡張  $\pi$  電子系の多様性指向型合成 (京大院工) 伊丹 健一郎・○大橋 洋一・野上 敏材・光藤 耕一・吉田 潤一
- PB218 (S)-プロリノール誘導体配位子を用いたパラジウム触媒不斉アリル位アルキル化反応 (千葉大工) ○田中 陽一・秋田 康二・三野 孝・坂本 昌巳・藤田 力
- PB219 双環状アリル型化合物に対するパラジウム触媒を用いた対掌体区別反応 (早大院理工・早大理工) ○大門 久志・板垣 秀一・清水 功雄
- PB220 1, 1-ジボリルエテンおよび 2, 3-ジボリル-1, 3-ブタジエンの交差カップリング反応を基盤とするデンドラレンの効率合成 (京大院工) 清水 正毅・○田中 圭・倉橋 拓也・檜山 爲次郎
- PB221 アレンのエナンチオ面選択的シリルホウ素化 (京大院工・科技団さきがけ) 杉野目 道紀・○大村 智通・三宅 由寛・美谷 真一郎・伊藤 嘉彦・村上 正浩
- PB222 パラジウム-イミノホスフィン触媒による共役エンインおよび共役ジインのスタニル化を伴う環化反応 (京大院工) ○中尾 佳亮・石原 慎二郎・本田 祐樹・尾田 真一・平田 泰啓・白川 英二・檜山 爲次郎
- PB223 新規光学活性ピンサー型パラジウム錯体: 設計・調製および合成的応用 (分子研) ○竹中 和浩・魚住 泰広
- PB224 パラジウム触媒によるトリアリル (アリアル) シランとハロゲン化アリアルールのクロスカップリング反応 (京大院工) ○サファー アキラ, K・小田 拓郎・中尾 佳亮・檜山 爲次郎
- PB225 パラジウム触媒によるアリルアルコールを用いたカルボニル類の求核的アリル化反応 (長崎大工) ○清水 政道・田添 実・木村 正成・田丸 良直
- PB226 カチオン性パラジウム錯体触媒による 1, 6-ヘプタジインおよび同族体の環化-ヒドロシリル化 (山東理大) ○山本 経二・菌田 佳也・若柳 茂
- PB227 パラジウム触媒存在下フェノールとアセチレンカルボン酸の反応によるクマリンのアトムエコノミー合成 (佐賀大理工・九大院工) 小谷 真志・山本 清代美・小山田 重蔵・藤原 祐三・○北村 二雄
- PB228 パラジウム錯体触媒によるアルコールの空気酸化: 3 位に大きな置換基を有するピリジン配位子の顕著な効果 (北大触媒セ) ○岩澤 哲郎・徳永 信・大洞 康嗣・辻 康之
- PB229 ビニルスルフィド類へのワンポット Double Mizoroki-Heck 反応: 多置換オレフィン類の多様性指向型合成 (京大院工) 伊丹 健一郎・○峯野 雅博・吉田 潤一
- PB230 Pd(0) 錯体を用いたヨウ化メチルのアルキニルスズによる捕捉反応: 短寿命  $^{11}\text{CH}_3$  含有 PET トレーサー合成のための高速メチル化 (岐阜大院医) ○若尾 雅広・土居 久志・近藤 由里枝・細谷 孝充・鈴木 正昭
- PB231 ビスジエン型添加剤を用いるアルキルハライドと有機金属試薬とのクロスカップリング反応 (阪大院工) ○寺尾 潤・渡辺 英之・井汲 安希・国安 均・神戸 宣明
- PB232 ニッケル触媒による末端アルキンの二量化 (阪大院工) ○植田 瑞・生越 専介・黒澤 英夫
- PB233 金属触媒による  $\text{CO}_2$  の脱水型変換を経る炭酸エステル及びウレタン類の合成 (産総研) アブラ マハムダイ・○崔 準哲・坂倉 俊康
- PB234 Ni 錯体を用いたアレンへの二酸化炭素及びアルデヒドの段階的付加反応の開発 (北大院薬) ○河村 充展・瀧本 真徳・森 美和子
- PB235 単座オキサゾリン配位子存在下, ニッケル/アルミニウム触媒系による位置およびエナンチオ選択的環化三量化 (名市大院薬) ○池田 慎一・近藤 弘一・有井 太郎・森 尚義・小田嶋 和徳
- PB236 ニッケル触媒を用いた 1,  $\omega$ -Dienyne に対する有機亜鉛、カルボニル化合物の 1, 5-ジアステレオ選択的連結反応 (長崎大工) ○小島 圭介・森 将彦・宮地 敦子・木村 正成・田丸 良直
- PB237 安価なニッケルは貴金属よりも触媒活性が高い (産総研) ○韓 立彪
- PB238 イリジウム(I) 触媒を用いた芳香族 C-H シリル化

- によるアリールフルオロシランの直接合成(北大院工)  
○佐藤 和聡・西尾 幸博・石山 竜生・宮浦 憲夫
- PB239 イリジウム錯体触媒存在下、アルコールからの水素移動反応を利用したケトンの $\alpha$ -アルキル化反応(関西大工) ○田口 一彦・坂口 聡・石井 康敬
- PB240 イリジウム(I)/2, 2'-ビピリジン触媒を用いたピナコールボランによるアレーンの量論・室温 C-H 水素化反応 (北大院工・エール大) ○信田 祐輔・ハートウィグ ジョン, F・石山 竜生・宮浦 憲夫
- PB241 ロジウム-HMPT 触媒系を用いたハロゲン化アリールによるフェノールのオルト位アリール化反応 (東北大院工) ○大井 秀一・渡部 俊一郎・蒔田 晋・井上 祥雄
- PB242 2-フリルカルベノイドを用いる重付加及び重縮合反応によるフリルシクロプロパン及びフルフリリデン含有高分子化合物の合成(京大院工) ○和志武 洋祐・三木 康嗣・大江 浩一・植村 榮
- PB243 P-キラルホスホニウム塩の調製とロジウム触媒不斉水素化への利用(千葉大理) 檀上 博史・○佐々木 渉・宮崎 壮宏・今本 恒雄
- PB244 TpRh(C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>)<sub>2</sub> 触媒によるレジオ及びエナンチオ選択的アリル位アリール化反応 (インディアナ大) ○浦口 大輔・エバンス P. アンドリュウ
- PB245 ホスフィドロジウム触媒を用いるホスフィン類の選択的脱水素カップリング反応 (産総研・カリフォルニア大バークレー校) ○韓 立彪・ティリ T. ドン
- PB246 ロジウム触媒によるアリールチタネート試薬の 1, 3-Enynyl Ketones への不斉 1, 6-付加反応. 軸不斉 Allenes の触媒的不斉合成 (京大院理) ○徳永 礼仁・井上 和也・林 民生
- PB247 不斉ジエン配位子. 合成とロジウム触媒による不斉 1, 4-付加反応への応用 (京大院理) ○上山 和人・徳永 礼仁・吉田 和弘・林 民生
- PB248 水素によるアルキリジントリコバルトノナカルボニル錯体の活性化: 汎用性のある触媒的 Pauson-Khand 反応の開発 (徳島文理大薬) ○杉原 多公通・若林 昭人・高尾 裕子・今川 洋・西沢 麦夫
- PB249 コバルト触媒によるメチレンシクロプロパンの重合及びエチレンとの共重合 (東工大資源研) ○竹内 大介・穴田 亘平・小坂田 耕太郎

**座長 澤村 正也(14:10~15:00)**

- B204 ルテニウム触媒による芳香族ケトンと有機ボロン酸エステルとの反応- C-H 結合切断を経る C-C 結合生成の新技术法 (阪大院工・科学技術振興事業団さきがけ研究 21) ○垣内 史敏・菅 慎太郎・猪木 公孝・上野 聡・茶谷 直人・村井 真二
- B205 ルテニウム触媒によるアレーンのカルボニル化反応 (阪大産研) ○周 大揚・鬼塚 清孝・高橋 成年

**座長 占部 弘和(15:00~15:50)**

- B206 ルテニウムおよびロジウム錯体触媒存在下、環状エノン類の炭素-炭素結合切断/炭素骨格再構築反応によるエンラクトンの合成(京大院工) ○近藤 輝幸・田口 貴規・金子 祐士・中村 綾子・浦 康之・和田 健司・光藤 武明
- B207 ルテニウム及び白金触媒を用いたタンデム反応: プロパルギルアルコールとケトンからの多置換フランの合成(京大院工・東京理大) ○西林 仁昭・吉川 真人・稲田 陽一・干鯛 眞信・植村 榮

**座長 辻 康之(15:50~16:40)**

- B208 ターピリジン配位子を有するコバルト錯体の合

成とその重合触媒作用 (広島大院工) ○佐藤 嘉記・中山 祐正・安田 源

- B209 ホルムアルデヒドを一酸化炭素源とした水系メディア中での触媒的 Pauson-Khand 型反応(奈良先端大物質創成) ○森本 積・富士 晃嗣・垣内 喜代三

**座長 神戸 宣明(16:40~17:55)**

- B210 ロジウム触媒による水-有機二相系におけるアルキンの三量化反応(京大院工) 木下 英典・○忍久保 洋・大駕 幸一郎
- B211 遷移金属触媒を用いる芳香族酸塩化合物と不飽和化合物とのカップリング反応(阪大院工) ○佐藤 哲也・杉原 徹・安川 隼也・三浦 雅博・野村 正勝
- B212 ニッケル触媒を用いるアルキンと 1, 2-ジエンのタンデムカルボスタニル化反応 (北陸先端大・京大院工) ○白川 英二・山本 陽子・中尾 佳亮・尾田 真一・土本 晃久・檜山 爲次郎

**第3日目[9月30日(火)]**

**座長 坂倉 俊康(9:00~10:15)**

- B301 含窒素ヘテロ環カルベンを配位子としたニッケル触媒による 1, 3-ジエンとカルボニル化合物のカップリング反応 (北大院薬) ○佐脇 理恵子・佐藤 美洋・森 美和子
- B302 新規二座アミジン配位子と 0 価ニッケル錯体を用いる二酸化炭素と不飽和分子のカップリング反応 (東工大院理工) ○青木 昌雄・金児 求・泉 佐和・鶴飼 和利・岩澤 伸治
- B303 遷移金属を用いた芳香環の触媒的および量論的増環反応 (北大触セ・愛教大・CREST) ○黄 文迎・周欣・菅野 研一郎・中島 清彦・高橋 保

**ポスター・ショートトーク(10:20~12:00)**

- 座長 茶谷 直人(10:20~11:10)**  
**座長 太田 哲男(11:10~12:00)**

**ポスター発表(12:10~14:10)**

- PB301 ルテニウムを触媒とする電子欠損性アルキンの共環化三量化反応 (名大院工) ○山本 芳彦・西国 知昭・荒川 孝保・伊藤 健兒
- PB302 複核ルテニウムアミジナート錯体によるラジカル環化反応(九大先端研) 榎藤 充・増田 誠士・岩下 優也・○本山 幸弘・永島 英夫
- PB303 ルテニウム触媒を用いたカルボン酸のオレフィンへの付加反応 (同志社大工) ○大江 洋平・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- PB304 動的速度論的分割を伴うエリスロ- $\beta$ -ヒドロキシアミノ酸の触媒的不斉合成 (千葉大学大学院薬学研究院) ○後藤 崇之・広木 康洋・原 脩・牧野 一石・濱田 康正
- PB305 ルテニウム錯体を用いた多重結合の挿入を伴う環化反応(北大院薬) ○田中 大輔・齋藤 望・瀧本 真徳・佐藤 美洋・森 美和子
- PB306 酢酸プロパルギルをビニルカルベノイド前駆体とするルテニウム触媒カルベン移動反応 (京大院工) ○三木 康嗣・大江 浩一・植村 榮
- PB307 PN 配位子を有する Cp<sup>\*</sup>Ru 錯体触媒によるアリルアルコールの異性化反応と不斉ムスコン合成への応用 (東工大院理工) 伊藤 正人・○北原 祥子・碓屋 隆雄
- PB308 鉄触媒によるオキサビシクロアルケン類と有機金属試薬の位置および立体選択的付加開環反応 (東大

- 院理) 中村 栄一・中村 正治・○松尾 敬子
- PB309 鉄(II)錯体を用いた $\alpha,\alpha$ -ジハロエステルおよびケトンのアルケンへの付加反応(高知大理)○松下 典子・服部 慎一・金子 雄一
- PB310 ポリウレタン: 金属錯体を用いた新たな触媒系(愛工大工) 井上 眞一・○富田 耕平・木曾 浩之・吉村 浩幸・岡本 弘
- PB311 シリル基の置換したプロパルギルタングステンとアルデヒドの反応による 1,4-ジオキシ-1,3-ジエンの合成法(東工大院理工)○小島 拓人・浅倉 利通・岩澤 伸治
- PB312 Fischer カルベン錯体とイミンの熱反応によるアリルアミン誘導体の新規合成法(学習院大理)○三宮 健一郎・瀨辺 耕平・秋山 隆彦
- PB313 窒素ドナー配位子を有するクロム錯体による重合触媒作用(広島大院工)○十河 健二・中山 祐正・安田 源
- PB314 軸不斉ビアリール化合物の不斉合成: 面不斉反転 vs. 軸異性化(阪府大総科)○神川 憲・坂本 智宏・多中 良栄・植村 元一
- PB315 クロム錯体を用いた多環式化合物の合成(北大触セ・愛教大・CREST)○家里 篤史・劉 元紅・中島 清彦・菅野 研一郎・高橋 保
- PB316 高分子固定化バナジウム触媒を用いる酸素酸化反応(静岡理工大理工)○桐原 正之・鳥居 雄弥・佐藤 一成・滝澤 隆・幡野 明彦
- PB317 Cu(I) 塩共存下における $\gamma,\gamma$ -ジアルコキシアリルジルコニウム種の反応(東京女子医大医・東京薬大生命・東京薬大薬)○佐藤 梓・伊藤 久央・田口 武夫
- PB318 ジルコセン-オレフィン錯体による 1,4-ジケトンの高立体選択的還元アリル化反応(京大院工)○藤田 和也・忍久保 洋・大島 幸一郎
- PB319 各種ハーフメタロセン型チタン錯体触媒を用いるスチレン重合とエチレンとスチレンとの共重合(奈良先端大物質)ビュン デウジン・○田中 亜紀・野村 琴広・藤木 道也
- PB320 ハーフメタロセン型の各種チタン錯体触媒を用いるエチレンとノルボルネンとの共重合(奈良先端大物質)○野村 琴広・坪田 美樹・藤木 道也
- PB321 新規なビス(ピナトラート)チタン錯体によるアルデヒドの触媒的不斉アルキル化反応(京都工織大工芸)原田 俊郎・○平岡 裕規・丸谷 泰寿・中津川 礼
- PB322 チタンアルコキシドを促進剤として用いたジケテンのアルデヒドへの付加反応の機構(神大理)○中村 典宏・平田 修士・林 昌彦
- PB323 アミノアセチレンを 1 成分とするアセチレン/ニトリルの三量化による新規ピリジン合成(東工大院生命理工)○田中 亮一・油座 章雄・占部 弘和・佐藤 史衛
- PB324 アセチレン-チタン錯体とヘテロ基置換アレンの多様なカップリング反応(東工大院生命理工)○田中 亮一・佐々木 美砂・占部 弘和・佐藤 史衛
- PB325 サマリウムを用いる水中での還元カップリング反応: 低原子価サマリウムの活性種としての可能性(茨城大学教育学部)松川 覚・○難渥 由実・市川 圭司
- PB326 サマリウム触媒系によるブタジエンと MMA の立体特異的ブロック共重合(OM ケムテック・理研)○会田 昭二郎・土肥 義治・若槻 康雄
- PB327 希土類光還元系を用いたアルキルハライドの CO 常圧カルボニル化法の開発と反応経路の検討(奈良女大理)○原戸 奈美・小川 昭弥
- PB328 金属ランタン存在下、ジセレニドとアルコールの反応(関西大工)○岡田 光男・西野 壽城・西山 豊・園田 昇
- PB329 二酸化炭素雰囲気下、ジアリールケトンと金属ランタンの反応(関西大工)○二宮 雅史・西山 豊・園田 昇
- PB330 キラル希土類ビスイミンおよびジオール錯体を用いる不斉環化付加反応(中大院理工)○中野 成人・佐藤 広秋・大坪 忠宗・福沢 信一
- PB331 ビス(ヨウ化亜鉛)メタンのテトラヒドロフラン中での構造(京大院工)○松原 誠二郎・松原 英一郎・松岡 秀樹・大島 幸一郎
- PB332 Zn/linked-BINOL 錯体によるヒドロキシケトンの anti 選択的直接的触媒的不斉マンニヒ型反応(東大院薬)○熊谷 直哉・原田 真至・松永 茂樹・柴崎 正勝
- PB333 位置選択的反応を利用した 1,4-ジオード-1,3-アルカジェン化合物の合成的利用(東工大院生命理工)○高山 祐樹・福原 孝樹・中島 良太・デラス クリストフェ・村岡 健司・上村 稔・佐藤 史衛
- PB334 銅(I)触媒を用いたヒドロシランによるアルコールのシリル化(北大理・科技団さきがけ)○伊藤 肇・渡辺 明子・澤村 正也
- PB335 シアノ-Gilman クプラート中間体を經由した大環状シクロファンを選択的合成(都立大院理)○ウーモー・三宅 由寛・伊與田 正彦
- PB336 銅触媒によるヨウ化アリールとジフェニルジセレニドからの非対称ジアリールセレニドの合成(福島医大医)○谷口 暢一・大波 哲雄
- PB337 クロロヒドロゲルマンを用いるラジカル的ヒドロゲルミル化と還元反応(筑波大化)三浦 勝清・○大塚 和則・細見 彰
- PB338 ヨウ化スズ(IV)とヨウ化テトラブチルアンモニウムを用いる 2-プロピニルメシラートとアルデヒドの反応(上智大理工)増山 芳郎・○山附 良一・栗栖 安彦
- PB339 ジブチルスズジメトキシド触媒によるエノールトリクロロアセテート類のアルドール反応(千葉大理)○柳澤 章・関口 隆幸・荒井 孝義
- PB340 XIV 族元素上での 2 つの新規な  $S_{ii}$  反応(阪府大総科・フィリップス大学・メルボルン大学)○土井 貴史・スチュッダー アーミッド・アムレイン ステファン・シーザー カール, H・松原 浩・福山 高英・柳 日馨
- PB341 1-メトキシアレンルシランと  $\alpha$ -イミノエステルのエナンチオ選択的[2+2]付加環化反応(学習院大理)○大道寺 一憲・瀨辺 耕平・秋山 隆彦
- PB342 アシルシランを利用した 1,3-ジオール誘導体の立体選択的合成(金沢大工)○本田 光典・岩本 亮太・千木 昌人
- PB343 シリルスタナンとチエニルリチウムの反応を用いるオリゴシリルチオフェンの新規合成法(崇城大工)池永 和敏・○安田 哲士・北村 卓也・泰永 茂伸
- PB344 *S*- $\alpha$ -シリルベンジルチオエステルから C-C 結合形成を伴うエノール(またはジエノール)シリルエーテルの新規合成法の開発(阪大院工)○笠野 晋広・大平落 洋二・南方 聖司・小松 満男
- PB345 新規シリルカチオン触媒による無溶媒アルドール反応(阪府大総科)○畠中 康夫・張 辰・川端 貴之・村田 実・林 輝幸
- PB346 インジウムヒドリドによるエノンの還元的アルドール反応(阪大院工・阪大 FRC)○加藤 洋史・石田 竜哉・芝田 育也・馬場 章夫

- PB347 インジウム-ケイ素化合物の組み合わせセルイス酸触媒を用いたアルコールの直接脱ヒドロキシアルル化反応 (阪大院工・阪大 FRC) ○齋藤 隆博・安田 誠・馬場 章夫
- PB348 塩化ガリウムを触媒とする、 $\alpha,\beta$ -不飽和ケトンとイソシアニドとの[4+1]付加環化反応 (阪大院工) 茶谷 直人・○尾下 雅之・山下 浩平・鳶巢 守・村井 眞二
- PB349 Mg 金属を用いる非対称ピナコールカップリング反応と有機合成への応用 (長岡技術科学大学) ○西口 郁三・山本 祥正・島田 久嗣・米村 和晃・前川 博史
- PB350 アセチレン類の 2 電子還元反応を利用した多置換アルケン類の合成 (筑波大化) 北條 信・○上野 淳也・細見 彰

**座長 魚住 泰広(14:10~15:00)**

- B304 アリールアレン類と二酸化炭素からの 5 員環ピラダラクトンの合成と反応性: 触媒的ラクトン合成への応用 (産総研) 白石 貢一・○崔 準哲・坂倉 俊康
- B305 パラジウム触媒を用いる 14 族元素 $\sigma$ -結合のアラインへの付加反応 (広島大院工) ○吉田 拡人・筏井 淳内・谷野 謙次・大下 浄治・丸内 淳堯

**座長 笹井 宏明(15:00~15:50)**

- B306 パラジウム二核錯体を触媒に用いた芳香環 C-H 結合のアルキンへの選択的シス付加反応 (東北大院工) ○塚田 直史・三星 智弘・瀬戸口 洋幸・村田 佳寿子・井上 祥雄
- B307 パラジウム触媒によるベンジルエステル類のベンジル位置置換反応 (九大院理) ○桑野 良一・近藤 豊・松山 洋介

**座長 大江 浩一(15:50~16:40)**

- B308 カチオン性パラジウム(II)-ホスフィン触媒を用いるアリールボロン酸およびシロキサンのエノンへのマイケル付加反応 (北大院工) ○西形 孝司・山本 靖典・宮浦 憲夫
- B309 活性メチレン化合物のパラジウム錯体によるエノラート生成: 触媒的不斉マイケル反応とフッ素化反応の開発 (東北大多元研) ○濱島 義隆・堀田 大道・高野 久・志村 雄太・袖岡 幹子

**参加登録費(予稿集代を含む)**

予約(9月4日(木)まで):

一般 7,000 円, 学生 4,000 円

当日: 一般 8,000 円、学生 5,000 円

**懇親会** 9月28日(日)18時~19時50分

於:らふおれ(豊中キャンパス内)

会費: 5,000 円

**参加登録予約申込方法** 必ず郵便振替(口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会)をご利用下さい。通信欄に, 1)氏名(連記可), 2)勤務先・職名(または学校・学科・講座名), 3)懇親会参加不参加の区別, 4)連絡先(郵便番号・住所・電話番号・FAX番号)を明記の上, 参加登録費(懇親会費)を添えてお申し込み下さい。9月5日(金)以降は当日会場受付(管理講義棟(A棟)1階ピロティ)にてお申し込み下さい。

**申込先** 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4  
近畿化学協会 有機金属化学討論会係  
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685